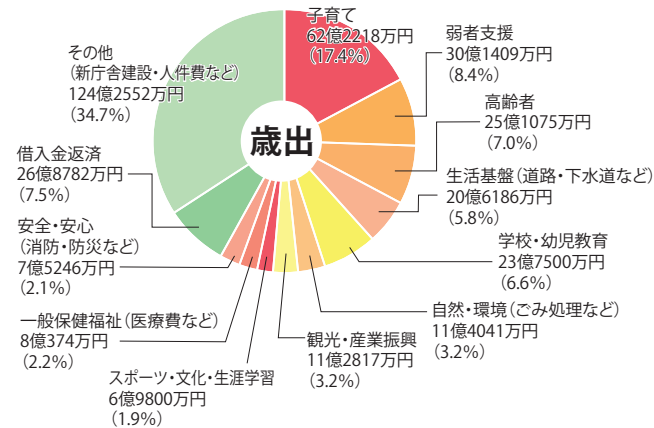
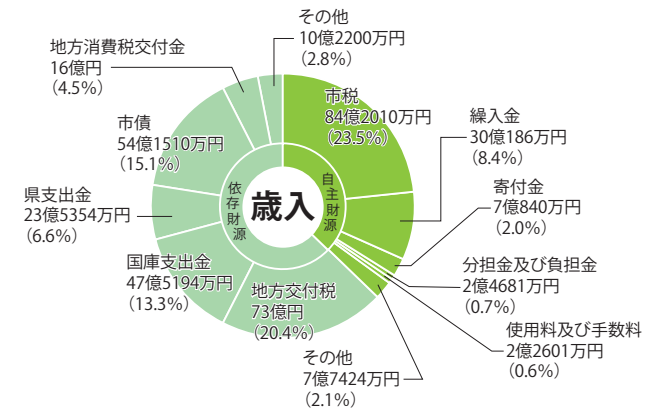


■一般会計の歳入と歳出の内訳



■一般会計・特別会計・公営企業会計別の予算額

区分	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比
一般会計	358億2000万円	304億2000万円	54億円	17.8%
特別会計	156億3000万円	151億7000万円	4億6000万円	3.0%
国民健康保険	67億円	69億5000万円	▲2億5000万円	▲3.6%
後期高齢者医療	12億5500万円	10億3700万円	2億1800万円	21.0%
介護保険	68億1500万円	65億1300万円	3億200万円	4.6%
国民宿舎事業費	8億6000万円	6億7000万円	1億9000万円	28.4%
公営企業会計	69億3050万円	64億3500万円	4億9550万円	7.7%
水道事業	28億7240万円	29億6200万円	▲8960万円	▲3.0%
工業用水道事業	4070万円	3770万円	300万円	8.0%
下水道事業	40億1740万円	34億3530万円	5億8210万円	16.9%
合計	583億8050万円	520億2500万円	63億5550万円	12.2%



生まれてくれて
ありがとう
～結婚・出産支援～
1633万6千円
出産おめでとうギフト/
婚活イベント



中学校の給食費無償・保育のさらなる充実へ
～子育て支援～ 4億3120万6千円
中学校の給食費無償化/幼稚園・小学校の給食費物価高騰
分支援/放課後児童クラブ拡充/認可外保育施設への助成



人口減少地区に光を
～地域力の向上～
1億3630万円
空き家対策パッケージ/
自由枠交付金見直し/
道づくり予算

令和6年度 当初予算

一般会計と4つの特別会計、3つの公営企業会計の令和6年度当初予算が決定しました。
一般会計の総額は、358億2000万円です。前年度当初予算と比べ54億円、率にして17.8%の増額で、3年連続で過去最大規模となりました。予算増

額の主な要因として、令和7年1月完成を目指し進めている新庁舎建設事業に最も予算を要する年次であることが挙げられます。また、社会保障関連経費の増大や物価高騰・賃金上昇による全体経費の増加も影響しています。
特別会計の総額は、前年度当初予算比3.0%増の156億3000万円、上下水道関連の公営企業会計は、全体で69億3050万円です。全会計の合計は、583億8050万円、前年度当初予算比12.2%増となりました。

市は今年度、「人口増パッケージ」と銘打った新たな施策に総額約6億円を投入します。これは、右肩上
予算の執行に当たっては、「日本でも一番市民に優しい市役所」の実現に向け、市民に寄り添うまちづくりを推進するとともに、長期的な財政の持続可能性を見据え、将来世代に責任ある財政運営に取り組みます。
問い合わせ 財政課(☎0866-921-8228)

人口増パッケージで 活気ある未来を創造する